

# (プログラム1:話して！聞いて！ すごろくトーク versionA)

☆ねらい：すごろくを使って自分を紹介し合うことを通じて、お互いを知りつながりを深める。また、子育てに対する気持ちを共有する。

## 《プログラムの概要》

キーワードの例	コミュニケーション
時 間	20分
人 数	何人でもできる。
活動形態	グループ（1グループの人数は3～4人）
準備物	サイコロ、すごろくシート（それぞれグループ数）、コマ（人数分）
主な活動	①すごろくを使って自己紹介をする。 ②感想や印象に残った発言等を、他のグループの人々に紹介する。
気を付けること	○「可能な範囲で話すとよいこと」、「話せないときは、『パス』をしてもよいこと」を話し、安心感を持って参加してもらうようにする。 ○全員が同じ条件で話せるようにする。（1回の話す時間を約30秒程度等決めた方がよい。）
まとめについて	○展開例に示しているポイントは、本プログラムにおける例である。進行役が自身の体験や経験から感じていることを付け加えたり、例示してあるポイントから取捨選択したりして参加者に伝えるようにする。 ○例示のポイントを押し付けないように心がける。 ○参加者に分かりやすい言葉で伝えるように心がける。
備 考	○書く活動はないので、座談会形式でもできる。 ○グループの人数が多いとすごろくを一回りするのに時間要するが、話し手にとって聴いている人数が多くなるので、聞いてもらったという満足感がある。講座の時間、参加者の人数等を考慮して考えるとよい。 ○相手を見る、うなづく、微笑む、あいづちを打つ等は、聴き手にとって大事な動作なので、アイスブレイクで取り入れると、講座がよりスムーズに進行できる。

【プログラム1：話して！聞いて！すごろくトーク  
version A】〔20分〕

時間	形態	講 座 の 流 れ
1分	全体	<p>1. ねらいを確認する。【1分】</p> <p>[キーワード] ○コミュニケーション</p>
17分	全体	<p>2. すごろくを使って自己紹介をする。【14分】</p> <p>(1) 方法を知る。〈1分〉 サイコロの出た目の数だけすごろくを進め、止まった場所の話題を話す。</p> <p>(2) 注意事項を確認する。〈1分〉</p> <p>○可能な範囲で話す。 ○場合によっては、「パス」をしてもよい。 ○1人の話が長すぎないようにする。(1回の発言は30秒以内等) ○誰かが話しているときは、しっかり聞く。 (相手を見る、うなずく、微笑む、あいづちを打つ等) ○誰かが話し終わったら、拍手をする。 ○参加者のプライバシーに関わるものは、勝手に他の人に話さない。</p>
	グループ	<p>(3) グループごとに始める。〈1,2分〉 ※活動の時間を決め、その時間で進んだ所までとする。</p>
	全体	3. 感想や印象に残った発言を他のグループにも紹介する。【3分】
2分	全体	<p>4. まとめを話す。【2分】</p> <p>[ポイント]</p> <p>・いろいろなことを紹介し合うことで、お互いが身近に感じられるようになったのではないか。 ・同世代の子どもを持つ親は喜びも悩みも共有できるので、一人で抱え込まないことが大事である。これを機に、お互いのつながりを深めてほしい。</p>

〔活動〕

〔 基本的な説明・問い合わせ例 〕

〔 備考 〕

1. ねらいの確認

○今日は、「コミュニケーション」をキーワードに講座を進めていきたいと思います。

・キーワードを提示する。

2. すごろくトークをする

○みなさんは、すごろくをしたことがありますか。今日は、久しぶりにすごろくで楽しみましょう。まず、自分のコマの色と順番を決めてください。みなさん、スタート地点から始めます。サイコロを振り、出た目の数だけ進めます。止まったところの話題を話してください。

・すごろくを経験したことがない参加者もいるので、やり方は必ず説明する。

(注意事項の確認)

- すごろくトークをする時に、気を付けていただきたいことを話します。話題は話せる範囲で話してください。場合によっては、「パス」をしても構いません。
- 1人の話は30秒以内にする等、長すぎないようにしてください。
- 誰かが話をしているときは、話し手を見たり、あいづちを打ったりする等、しっかり聞いてください。また、話し終わったら拍手をして盛り上げましょう。
- 最後に、参加者のみなさんのプライバシーにかかるものもありますので、聞いた話は、他の人に話さず、この会の中だけに留めてください。  
進め方は、分かりましたか。

・注意事項を伝えることは大事だが、あまりにも時間をかけすぎないように気を付ける。

### 3. 感想等の紹介

- まだ話している途中だと思いますが、すみやかにトークをした感想や印象に残った発言等を紹介してください。  
(時間があればグループの意見を多く紹介する。)
- どうでしたか？いろいろな意見を聞いて参考になりましたか？

・特に、全体に紹介したい発言等があれば進行役が全体に紹介してもよい。

### 4. まとめ

- すみやかトークで、いろいろなことを紹介し合うことで、始める前よりグループの人のことを感じられるようになったのではないでしょうか。
- 同世代の子どもを持つ親は、喜びも悩みも共有できるので、心配なこと等は一人で抱え込まないことが大事です。今日のこの講座をきっかけに、お互いのつながりを深めてほしいと思います。

・声の大きさや早さ、表情等に気を付けながら話す。

二四

※始める前に簡単な自己紹介を

好きがいい  
や好きかも  
の等を2つ  
紹介しよう！

子どもの  
ことを自  
慢しよ  
う。

子どもの夜泣き、どう対応していいか?

あなたが  
幸せと感  
じるとき  
は？

20年後の自分  
や子むわせむう  
してくる?

今、時間等の余裕があつて、一番やりたいことは?

「食」に關して大事にしていいとするは?

家族に  
言いたい  
ことは?

子じわのりとで嬉し  
かつたこじやほめた  
りとは?

※話せる範囲で話してください

※聞いたことは、この会の中だけに留めておいてください

最近どんなに  
どこで子どもを  
叱つた?

子どもの  
ことで、  
悩んだら  
どうす  
る？

育てて  
気に  
なるこ  
とがん

あなたが  
言われて  
うれしい  
言葉は？

子どもの就寝時間は?  
寝せるときのポイント  
は?

ストレス  
発散法は?

あなたの樂しみは、何ですか？

卷之二

## 到幼兒◎保護者向汗

